

2020年度秋学期 生命科学研究科修士論文公聴会 開催通知

立命館大学大学院生命科学研究科長

若山 守(公印省略)

2020年度秋学期 生命科学研究科 修士論文公聴会を以下の通り開催いたしますので、ご通知いたします。

※コロナ感染拡大防止のため、Zoomにて実施するコースもあります。ZoomのURLは、右記の研究科HPにもリンクを貼っています。

※学内で実施する場合は、ソーシャルディスタンスと換気を行います。



QRコード

コース	指導担当	学生証番号	タイトル	日程	時間	開催場所
応用化学コース	福田 康宏	67111700068	シリカ担持Ni触媒を用いたNO-CO反応活性における粒子サイズの効果	2月22日 (月)	09:00 ~ 10:40	【A会場】 コラーニング II C501 【Zoom URL】 https://ritsumeij-ac-jp.zoom.us/j/93823202651?pwd=b0wyNU9EdTZPRkpmZFUyNUVUV0dOUT09
	福田 康宏	67111900083	化学状態に不均一性を持つシリカ担持Ni粒子の酸化還元特性			
	福田 康宏	67111900091	炭素に担持した塩化銅の電気化学的反応過程の解析			
	福田 康宏	67111900261	コンバージョン電池活物質としての炭素担持Ni化学種の充放電反応の解析		10:50 ~ 11:50	
	福田 康宏	67111900350	4-メルカプトピリジンを架橋サイトとするAu-Cuクラスター合成法の開発			
	折笠 有基	67111900105	電極活物質の反応機構と全電池不可逆反応の相関性			
	折笠 有基	67111900229	軟X線吸収分光測定を用いたアルカリ水電解触媒劣化機構の解析		11:50 ~ 12:10	
	折笠 有基	67111900245	フッ化硫化物を用いた新規フッ化物イオン固体電解質の材料設計			
	越山 友美	67111900059	リボソーム内部空間におけるホフマン型配位高分子の直接合成			
	加藤 稔	67111900016	ジミストイルホスファテジルコリンニ重膜の温度・圧力相転移に関するFTIR研究		9:00 ~ 10:20	
	加藤 稔	67111900296	FTIR法を用いたβヘアピンペプチドCLN025の構造安定性に及ぼす温度・圧力効果に関する研究			
	加藤 稔	67111900300	モノクローナル抗体IgG1の変性と凝集反応の競合:変性剤濃度変調法による研究			
	加藤 稔	67111900431	蛍光分光法およびFTIR法によるα-Chymotrypsinogen Aの構造安定性に及ぼす温度・圧力効果に関する研究		10:20 ~ 10:40	
	小林洋一	67111900253	ビレニル基およびペリレニル基を置換したローダミンラクトムのフォトクロミズム			
	長澤 裕	67111900113	対称性の高いスピロピラン類の短寿命金属錯体形成によるフォトクロミズムの制御			
	長澤 裕	67111900334	ソルバトクロミズムを示す色素phenol blue類の互変異性化反応とコヒーレントな核波束運動		10:50 ~ 11:50	
	長澤 裕	67111900393	色素改変した光捕集アンテナ蛋白質複合体LH2の励起エネルギー移動ダイナミクス			
	北原 亮	67111900407	シアノバクテリア概日周期における圧力と添加物の効果			
	北原 亮	67111900504	High-pressure Effects on Macromolecular Interaction		11:50 ~ 12:30	
	堤 治	67111700114	金属錯体のπ共役系及び柔軟鎖が発光特性に及ぼす効果			
	堤 治	67111900180	高分子微粒子中でのコレステリック液晶の3次元ナノ周期構造制御			
	堤 治	67111900466	液晶エラストマーの光学・力学特性制御と弾性挙動の分子論的解明		9:00 ~ 10:00	
	花崎 知則	67111900032	二周波駆動液晶を用いた球状液晶エラストマーの作製と電場印加による形状変化			
	花崎 知則	67111900121	ベンゾチエノベンゾチオフェン誘導体を側鎖に用いた有機半導体材料の合成と物性評価			
	花崎 知則	67111900237	第四級アンモニウム系カチオンを有するイオン液体の合成と溶媒添加による液晶性の発現		10:10 ~ 12:10	
	花崎 知則	67111900415	重合性基を持つジブロックコポリマー型シランカップリング剤の合成と物性測定			
	花崎 知則	67111900482	光応答性キラル液晶場での共役ポリマーの合成とそのヘリカル構造の光制御			
花崎 知則 (共同担当:土肥 寿文)	67111900156	銀触媒を用いたジアリールロードニウム塩とフルオロ酢酸塩のC-Oカップリング反応	9:00 ~ 10:20			
民秋 均	67111900130	N置換クロロフィル類の合成と物性				
民秋 均	67111900318	アミノ化ポリフィリン亜鉛錯体の合成と分子認識				
民秋 均	67111900342	Bc1C酵素の基質特異性とその反応機構	【D会場】 コラーニング II C508 【Zoom URL】 https://ritsumeij-ac-jp.zoom.us/j/97227771061?pwd=Y0doT1FycGh0WnBvS2Q4QTE4Z1dkUT09			
民秋 均	67111900377	B環還元型クロロフィル類の合成と物性				
前田 大光	67111900148	金属錯化部位を有する環状アニオン応答性π電子系の合成				
前田 大光	67111900288	ジピロリルジケトンP ^h 錯体を基盤とした集合化	10:30 ~ 11:50			
前田 大光	67111900385	分子内水素結合型π電子系アニオンを基盤としたイオンペア集合化				
前田 大光	67111900423	外部刺激応答性ユニットを導入したアニオン応答性π電子系の合成とその集合化				

※1件発表時間:20分

コース	指導担当	学生証番号	タイトル	日程	時間	開催場所
生物工学コース	笠原 賢洋	67121900260	植物青色光受容体LLPのVTC2との結合および生理機能の解析	2月22日 (月)	9:00 ~ 9:34	コラーニング1 C107教室
	笠原 賢洋	67121900308	ヒメツリガネゴケにおけるcAMP合成・分解酵素CAPEの生理機能解析			
	松村 浩由	67121900014	担子菌酵母由来β-グルコシダーゼのガラクトオリゴ糖生成能の解明と改善に向けた試み		9:34 ~ 10:25	
	松村 浩由	67121900065	好熱性および常温性シアノバクテリアRubiscoの構造生物学的研究			
	松村 浩由	67121900111	病原性大腸菌および肺炎桿菌の細胞分裂因子FtsZの阻害剤開発に向けた試み		10:35 ~ 12:00	
	松村 浩由	67121900120	大腸菌ホスホエノールピルビン酸カルボキシラーゼの活性制御機構解明に向けた試み			
	松村 浩由	67121900219	植物光合成の高効率化に向けたカルビン回路タンパク質の構造機能解析		13:00 ~ 13:34	
	松村 浩由	67121900316	トランスポリイソブレン合成機構解明に向けたファルネシルニリン酸シナーゼ変異体の構造生物学的研究			
	松村 浩由	67121900391	筋萎縮性側索硬化症に関わるFUS相分離制御の破綻機構		13:34 ~ 14:25	
	松村 浩由	67121900464	ゲノムDNAメチル化パターンのレギュレーターと推定される因子の構造機能解析			
	石水 毅	67121900103	シロイヌナズナ由来フラボノイド配糖体β-グルコシダーゼの同定と生化学的解析		14:35 ~ 15:43	
	石水 毅	67121900359	アズキ由来ベクテング-1生合成ラムノース転移酵素を含むタンパク質複合体の検出			
	久保 幹	67121900281	データベース解析に基づく芝生の施肥管理方法の探索		15:53 ~ 17:01	
	久保 幹	67121900030	植物地下部における防御応答と土壌環境の解析			
	久保 幹	67121900090	耕作地における土壌肥沃度と細菌/真菌比に関する研究		9:00 ~ 09:51	
	久保 幹 (共同指導: 荒木 希和子)	67121900162	植物による害虫防除の検討			
	久保 幹	67121900170	熱殺菌土壌における細菌数回復と土壌肥沃度の関係解析		9:51 ~ 10:25	
	久保 幹	67121900227	琵琶湖水系における固有種セタジミの生息状況の把握と資源回復の試み			
	久保 幹	67121900251	果樹の有機栽培に適した土壌環境に関する研究		10:35 ~ 11:43	
	久保 幹	67121900340	止水域における環境解析および対流型水処理装置の浄化能評価			
	久保 幹	67121900375	<i>Bacillus</i> 属細菌による農地土壌の改善に関する研究	11:43 ~ 12:00		
	久保 幹	67121900413	栽培土壌中の糸状菌定量方法の開発およびその解析			
	久保 幹	67121900421	動物の腸内細菌に関する研究	13:00 ~ 14:25		
	武田 陽一	67121900022	2-ヒドロキシ脂肪酸の機能解析に向けた2-ヒドロキシ脂肪酸アナログの合成			
	武田 陽一	67121900073	神経回路分別を担う新規糖脂質リゾホスファテジルグルコシドの生合成機構の解明	14:35 ~ 15:09		
	武田 陽一	67121900243	希少糖を用いたシヨ糖様二糖類の化学合成			
	三原 久明	67121900057	異化的金属還元菌 <i>Geobacter sulfurreducens</i> 由来ロダネーゼ様リポタンパク質の酵素学的諸性質の解明	15:09 ~ 15:43		
	三原 久明	67121900146	大腸菌を宿主とする異種セレンタンパク質発現に関する研究			
	三原 久明	67121900189	<i>Pseudomonas putida</i> におけるD-リジン異化代謝に関わるABCトランスポーターの解析	15:53 ~ 17:01		
	三原 久明	67121900294	トリメチルセレンニウムイオン資化性土壌細菌の探索			
	三原 久明	67121900383	大腸菌における活性型モリブデン含有酵素の生成に関与する遺伝子群の解析	9:00 ~ 09:51		
	三原 久明	67121900472	<i>Geobacter sulfurreducens</i> が有するマルチヘムセレンタンパク質の変異体解析			
	若山 守	67121900049	Mutagenesis and structure-based analysis of the role of Tryptophan385 of γ -glutamyltranspeptidase from <i>Pseudomonas nitroreducens</i>	10:35 ~ 11:43		
	若山 守	67121900154	酢酸菌の酢酸発酵を用いた機能性調味料の開発と膜ストレス応答の解析			
	若山 守	67121900200	L-アミノ酸エステラーゼによるジペプチドTrp-Hisの酵素合成に関する研究	11:43 ~ 12:00		
	若山 守	67121900278	出芽酵母のRIM11欠損株ならびにRIM15欠損株の発酵特性			
	若山 守	67121900286	紹興酒大腸菌によるN-アセチル-D-アミノ酸の発酵生産に関する研究	13:00 ~ 14:25		
	若山 守	67121900367	ごま油粕を原料に用いた酪素醸造の検討			
	若山 守	67121900448	乳酸菌由来アスパラギナーゼの異種発現と諸性質解明ならびに乳酸菌形質転換系の構築	14:35 ~ 15:09		
	若山 守	67121900456	アスパラギン合成酵素を利用したβ-アスナルチル化合物の合成			
竹田 篤史	67121900081	新奇スクリーニング系によるCucumber mosaic virusの宿主因子同定の基盤構築	15:09 ~ 15:43			
竹田 篤史	67121900138	Red clover necrotic mosaic virus複製とAGO2 mRNA発現誘導の関係についての研究				
竹田 篤史	67121900197	植物免疫におけるAHL転写因子の機能解明	15:53 ~ 17:01			
竹田 篤史	67121900324	DCL1の遺伝学的解析にむけた発生に必須なmiRNAの探索				
竹田 篤史	67121900332	AGO2-miRNAの標的遺伝子発現抑制能の定量系の構築	9:00 ~ 09:51			
竹田 篤史	67121900405	経路選択的なRNAサイレンシング定量系の確立とその応用				

※1件発表時間:17分

コース	指導担当	学生証番号	タイトル	日程	時間	開催場所
生命情報学コース	天野 晃	67131900071	薬物作用推定システムの推定精度向上を目指したシミュレーション波形高速生成法の検討	2月19日 (金)	9:05 ~ 9:20	【会場】コラーニング1 C203教室 【Zoom URL】 https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/j/98668495437 ミーティングID: 986 6849 5437 ※コロナ禍のため、発表者は教室での対面もしくは、Zoomのどちらかを選択し発表
	天野 晃	67131900098	左心室等容期における筋節長変化が循環動態に与える影響の解析		9:20 ~ 9:35	
	天野 晃	67131900101	心室性不整脈発生機序に関する研究		9:35 ~ 9:50	
	天野 晃	67131900187	部分迅速平衡反応縮約を用いた熱力学的条件を考慮したイオントランスポーター数値モデルの検討		9:50 ~ 10:05	
	天野 晃	67131900128	数値モデルを用いた尿管輸送上皮による水輸送機構の解析		10:25 ~ 10:40	
	天野 晃	67131900080	モルモット心室筋電気活動に対する I_{Ca} 阻害剤E-4031の薬理作用		10:40 ~ 10:55	
	天野 晃	67131900152	生体機能シミュレーションプログラム自動生成システムにおける計算可能な漸進式添え字割り当てアルゴリズム		10:55 ~ 11:10	
	天野 晃	67131900195	多次元非線形関数等値面探索法の検討 — 薬物による心室筋細胞モデルイオンチャネル阻害に対する活動電位波形変化特性の解析 —		11:15 ~ 11:30	
	天野 晃	67131900209	ヤコビ行列を用いた細胞モデル機能要素間相互関係の可視化と動作メカニズムの解析		11:30 ~ 11:45	
	伊藤 将弘	67131900063	線虫 <i>C. elegans</i> 卵形成過程におけるPAF1複合体の機能解析		11:45 ~ 12:00	
	伊藤 将弘	67131900217	<i>In silico</i> 解析によるRett症候群原因遺伝子と関連する結合因子の探索とP19細胞を用いた神経分化過程における機能評価		12:00 ~ 12:15	
	高橋 卓也	67131900012	分子動力学法によるモデルタンパク質周囲における水和水ダイナミクスの理論的説明		13:15 ~ 13:30	
	高橋 卓也	67131900020	MDシミュレーションデータに基づく溶液中の水の構造、ダイナミクスおよび各種物性解析ツール開発: 生体分子周囲の水の構造、誘電率解析などへの応用		13:30 ~ 13:45	
	高橋 卓也	67131900047	コレステロールが膜タンパク質複合体形成に与える影響に関する分子動力学法による検討		13:45 ~ 14:00	
	高橋 卓也	67131900055	残基間平均距離統計に基づく方法によるフラボヘモグロビンのフォールディング機構予測		14:00 ~ 14:15	
	高橋 卓也	67131900110	ドッキングシミュレーションによるCyclin-dependent kinase-like 5の基質タンパク質の同定		14:20 ~ 14:35	
	高橋 卓也	67131900144	液-液相分離によるタンパク質集合体構造の配列依存性の解明に向けた粗視化分子動力学シミュレーション		14:35 ~ 14:50	
	深尾 陽一朗	67131900179	AG37ペプチドは活性酸素種の蓄積を抑制しシロイヌナズナの生育を改善する		14:50 ~ 15:05	
深尾 陽一朗	67131900039	シロイヌナズナにおいて亜鉛欠乏耐性に関与するOO16ペプチドの機能解析	15:05 ~ 15:20			
寺内 一矩 (共同担当: 洗井 智広)	67131900136	緑色硫黄細菌とメタン生成菌の共培養: 光合成によるメタン発生を目指して	15:20 ~ 15:35			

※1件発表時間: 15分

コース	指導担当	学生証番号	タイトル	日程	時間	開催場所
生命医科学コース	西澤 幹雄	67141900100	ビャクシの一酸化窒素を抑制する成分の探索	2月16日 (火)	9:15 ~ 9:30	バイオリンク 演習室5
	西澤 幹雄	67141900258	コウブシの一酸化窒素産生誘導抑制効果に関わる遺伝子発現への影響		9:30 ~ 9:45	
	西澤 幹雄	67141900339	初代培養肝細胞におけるニンドウおよびその成分の抗炎症効果		9:45 ~ 10:00	
	向 英里	67141900231	低強度運動による糖負荷後血糖値上昇の抑制に対するBCAAの増強効果とそのメカニズムの検討		10:00 ~ 10:15	
	白壁 恭子	67141900088	抑制型受容体SIRP α のシェディング感受性と細胞機能との関係		10:15 ~ 10:30	
	白壁 恭子	67141900177	細胞分化における選択的スプライシングを介した接着分子CADM1とALCAMのシェディング感受性制御		10:30 ~ 10:45	
	白壁 恭子	67141900193	亜鉛トランスポーターの多量体形成とシェディングとの関係		10:45 ~ 11:00	
	白壁 恭子	67141900347	iRhom2によるADAM17速度制御がシェディング活性化に及ぼす影響の解析		11:00 ~ 11:15	
	田中 秀和	67141900169	Indigoは芳香族炭化水素受容体を介して腸上皮欠損の修復を促進する		11:15 ~ 11:30	
	田中 秀和	67141900185	生薬青黛及びその構成成分であるIndigoは、損傷した腸管上皮細胞の増殖を促進する		11:30 ~ 11:45	
	田中 秀和	67141900045	神経可塑性に関与するArcadlinが神経細胞樹状突起スパイン密度に及ぼす影響ならびに関連分子の探索		11:45 ~ 12:00	
	田中 秀和	67141900070	定常状態および脳梗塞マウス脳におけるArcadlin mRNA発現地図の構築		13:00 ~ 13:15	
	田中 秀和	67141900142	学習前の電気けいれんは恐怖記憶の固定化を阻害する		13:15 ~ 13:30	
	田中 秀和	67141900207	社会挫折ストレスモデルマウスとArcadlinの関係		13:30 ~ 13:45	
	川村 晃久	67141900010	誘導性神経細胞の形成過程におけるPTEN/AKT経路の果たす役割		13:45 ~ 14:00	
	川村 晃久	67141900053	SYK遺伝子の変異とがん発症に関する研究		14:00 ~ 14:15	
	川村 晃久	67141900274	肝臓再生における乳酸産生の果たす役割に関する研究		14:15 ~ 14:30	
	川村 晃久	67141900282	誘導性心筋細胞形成と細胞内代謝経路に関する研究		14:30 ~ 14:45	
	川村 晃久	67141900290	オプトジェネティクスを利用した成熟心筋作製法の開発		14:45 ~ 15:00	
	川村 晃久	67141900304	初期胚の発生と体細胞初期化過程におけるJNK活性化機構の解析		15:00 ~ 15:15	
	下妻 晃二郎	67141900312	切除不能肺癌におけるgemcitabine + nab-paclitaxel療法のgemcitabine単独治療に対する費用対効果		15:15 ~ 15:30	
	早野 俊哉	67141900126	DNA損傷応答におけるBAFの役割		15:30 ~ 15:45	
	早野 俊哉 (共同担当: 高田 達之)	67141900150	GPR120の脂肪細胞分化における機能		15:45 ~ 16:00	
	向 英里	67141900118	膵 β 細胞偽膵島のインスリン分泌に対するソニック・ヘッジホッグシグナルの関与について		16:00 ~ 16:15	
	向 英里	67141900134	糖尿病併症の新規評価モデルの確立を目指したゼブラフィッシュ-マウスキメラモデル作製の試み		16:15 ~ 16:30	
	向 英里	67141900355	ポリフェノールの糖負荷後血糖値上昇に対する抑制効果		16:30 ~ 16:45	
向 英里 (共同担当: 藤田 卓也)	67141900266	がん細胞特異的な細胞死を誘導可能なAAVベクターの作製	16:45 ~ 17:00			

※1件発表時間: 15分